

# NAKANNOサンプラザシテイ 完成までの経済対策を問う

立憲・国民ネット・無所属議員団 杉山 司



①施行予定者に対し、サイバー上で興行できるホールを実現するよう要望しては。②区民が小さなイベントを生み出せるような支援が必要では。③イベントを区外に告知できる仕組みが必要ではないか。

## 区長 ①新しい拠点施設やホールの期待醸成に資する取り組みを要請していきたい

②新庁舎1階イベントスペース等を利用し、マッチングなどの後方支援に更努めたい。③新たにSNSによる情報発信を行ってほしい。

## 起業やマッチングを支援せよ

「Pixiv」のようなコンテンツサイトを区営で立ち上げ、区内で起業しようとす

自由なイベントの開催を許可すべきでは。②空間そのものを資源として捉え、マネジメ

ントする仕掛けを検討しては。

区長 ①区が空間活用に係る制度化に向けて検討を進めていく予定である。②中野駅周辺エリアマネジメントにおいて、情報共有を図り、技術的に可能か検証したい。

## デジタル地域通貨の活用について問う

①新中野サンプラザ完成までキャンペーンを実施しては。②サービスエリアごとに分けられる機能を組み込んだキャンペーンを実施していきたい。②使用可能店舗を設定できることを条件として事業者を募集する予定である。

# 区民の安全・安心を守る 災害に強いまちを目指せ

自由民主党議員団

伊藤 正信



元日に発生した能登半島地震で亡くなられた方のほとんどが、家屋倒壊によるものである。区内全域が対象となった木造住宅建替え等助成の方が、耐震補強工事助成よりも災害に強いまちづくりに繋がると考えるが、区の見解は。

## 区長 新たに建物を建築する方が耐震化・不燃化促進に繋がる一方、建て替えまで考えていない場合でも相談でき、結果的に建替え助成に繋がる場合もあるため、耐震補強工事助成も効果的と考ええる。

地域の理解を得た  
鍋橋区民活動センター整備を  
地下1階・地上5階の地域自治活動の拠点として、地域活動室や集会室、高齢者会館等の機能を備えた施設となる。基本計画策定から完成までの地域との意見交換会を含めた今後のスケジュールは。

## 区長 令和6年度の設計に向けてスケジュールの精査をしており、本定例会で報告予定の基本計画で示す。意見交換会は、適宜実施していく。

自由なイベントの開催を許可すべきでは。②空間そのものを資源として捉え、マネジメ

スマホやタブレットで  
なかの区議会だよりが読めます

マチイロ  
マチを好きになるアプリ

(iOS用) (アンドロイド端末用)

# 震災・防災対策の充実を図れ

公明党議員団 甲田 ゆり子



①開設訓練が十分でない中、避難所では受付から混乱が予想される。二次元コードを活用し、避難所への入所や退所をリアルタイムに把握できるシステムの導入を検討しては。②防災行政無線の情報について中野区公式LINEで見られるように情報発信方法を改善しては。③街頭消火器には地域の避難所名を記載しているが、避難経路の情報も必要である。街頭消火器格納箱等に二次元コードを貼付し、避難所の位置等を取付できるようにしては。④地震が発生した際、防災機能を発揮できるように、新庁舎へ移転後早期に防災訓練を実施すべきでは。

## 区長 ①先進事例を参考

に研究していきたい。②情報提供できるよう検討する。③地図情報等が読み取れる二次元コードの貼付を検討していきたい。④移転後の早い時期に実施するよう検討している。

## 終活支援の相談窓口設置を

終活支援をしている民間事業者との橋渡しを行政が行うことにより、区民が安心して利用することができる。先進自治体の事例を参考に、終活支援の相談窓口を設置しては。

# 不登校の児童・生徒に 寄り添った支援を

日本共産党議員団

羽鳥 だいすけ



①不登校の子どもを持つ親の定期的な交流の場を作るべきでは。②不登校について子どもたち目線でのアンケートを実施しては。③フリースクールの利用支援を開始しては。保護者を開催する。②様々な課題も想定されるため、実施方法を検討する。③他自治体の状況を踏まえ研究する。

## 子育て世帯に適切な支援を

①区立学校在籍児童・生徒以外の家庭への給食費相当額

# 障害者の緊急時支援体制を強化せよ

①障害者の緊急時の医療・介護の受け皿は、非常に不足している。区内の短期入所施設等の現状と課題に対する区の認識は。②緊急時に支援者の配置調整や関係機関との連携を行う支援は、新型コロナウイルスの5類移行後も必要であり、積極的な検討をすべきと考えるがどうか。

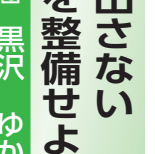
区長 ①今後、短期入所については、やよい荘等の運営を予定しているが、更なる充実が必要と考えている。②グループホームなど、拠点における対応を進めるとともに、医療機関も含め課題を共有し、緊急時の支援体制について検討していく。

## 区長 ①今後、短期入所

①基礎施設計画は、駅前広場の大きさや位置などを含むのか。②基礎施設計画の検討を進める際には、意見交換会やパブリック・コメント手続を取るべきでは。③都に対し、改めて立ち退きの少ない複線シールドでの地下化を検討するよう求めるべきでは。

# 差別や偏見を生み出さない 学校環境を整備せよ

都民ファーストの会中野区議員団



中野特別支援学校と中野区をモデルとした、要請がなくとも小中学校に対してアウトリーチ型で統一的に支援に何う取り組みがスタートしている。令和5年度の活用状況は。

## 一人暮らしの高齢者の困りごとを解消せよ

都の補助事業を活用するなどして、身元保証やエンディングサポートに関する総合的案内を行う相談支援窓口の設置を、目指すべきではないか。

## 児童クラブ支援員の処遇改善を図れ

今の時代に合う人件費基準による給与が、適切に現場で働く人達に支払われるよう、取り組むべきではないか。

## 区長 令和5年度は、国

費を活用した賃金改善に取り組んだ。引き続き、都の動向

# 「区議会だより」は 各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。  
【問合せ】区議会事務局(電話03-3228-5585)

# ご利用ください

## ●声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジタル版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話03-3228-5585)まで。視覚障害者の方へお知らせください。